



特定医療法人 財団五省会

西能病院

整形外科センター 西能クリニック

西能みなみ病院

介護老人保健施設 みどり苑

発行人 理事長 西能 淳

ようそろ

2014
春

vol.188

新たな航海へ、ようそろー

桜の爛漫も過ぎ、はや新緑の候。季節は巡り来るものですが、年を追うごとに春のみなぎりを愛でる気持ち膨らんでいくのはなぜでしょうか。

新しい年度の幕開けとともに、五省会にとっても挑戦の1年が始まりました。診療報酬改定や消費税増税、DPCへの参画といった事業環境の変化に加え、西寫美知春医師をはじめ多くの新入職員を迎えての新たな航海が始まります。

本誌「五省会ニュース」は昭和55年に創刊し、今年34年目、通算188号を数えます。最初の誌面は『おにぎり記者』で知られた名物記者、田村昌夫さんの手づくりられ、医療と患者さんをつなぐ病院広報の先駆けとなりました。平成14年には、西能病院の開院40周年を機に、地域情報誌の装いを強めたフルカラーの小冊子に刷新、「まいけ編集室」の堀江節子さんに編集をご担当いただいてまいりました。

そして今春、まちづくりを合言葉に活動されているワールドドリー・デザインさんをパートナーに迎え、2度目のリニューアルをおこなうこととなりました。

新誌名の「ようそろ」は「宜しく候」を縮めた航海用語で、幕末海軍以来、「このまままっすぐ前進せよ」の意味で船乗りたちに用いられてきました。海軍兵学校の「五省」を医療者の信条とした初代理事長・西能正一郎の教えにちなみ、「信頼と奉仕」の医療・介護をまっすぐ貫いていこう、という意を含ませています。

温故知新、旧きを温めつつ新たな航海へ勇躍船出する五省会丸へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

特定医療法人財団五省会

理事長 西能 淳

特集
1

西能みなみ病院 & みどり苑
新体制がスタート!

西能みなみ病院 病院長
介護老人保健施設みどり苑 施設長
にしじま みちはる
西 美知春 先生
【専門分野】 脳神経外科



好きな言葉は…
「愛ひとすじ。
いつでも明るく朗らかに」
毎朝4時に起床し、奥様のたてた抹茶を飲むのが日課だという西美知春先生。「愛ひとすじ」の理由は、「俺は15の時から奥さんひとすじだから」と。なんとも真っすぐで粹な一言に、取材スタッフも惚れ惚れしてしまいました。



右：突然顔を洗い始める西美知春先生にびっくり
下：患者さんとのコミュニケーション



取材当日、原稿を書いて徹夜をしまったという西美知春先生。「あつ、顔写真も撮る？じゃあ、顔を洗ってすっきりしようか」と、院長室の備え付け洗面台でバシャバシャと顔を洗い始めました。さすがカメラを構えると、「こんな姿勢はなくていいよ」と恥ずかしそう。そんな飾らないお人柄のおかげで、終始和やかなインタビューとなりました。

下町から東北、富山へ

「地元は東京の下町・深川。父が開業医でね。日々悪戦苦闘する姿を見ていたから、医者にはならないと思っていた」という西美知春先生。小さい頃は父親の往診に付いていくこともあったとか。東北大学医学部への入学を機に、医者の道を志すようになり、以来、脳神経外科医として40年もの間、第一線で活躍されてきました。今年3月までは青森県立中央病院に勤務されており、4月に富山へ移動されたばかり。でも実は、1980年から19年間、富山医科大学に勤務されていたので「富山には帰って来た」という言葉がしつくりくるそうです。「人生のうちでもっとも長いのが富山の暮らし」だそうです。

プロフィール

| | |
|----------|---|
| 昭和23年7月 | 東京生まれ |
| 昭和49年3月 | 東北大学医学部卒業 |
| 昭和51年12月 | ベルツ賞受賞 |
| 昭和56年10月 | 富山医科薬科大学 脳外科講師 済生会富山病院、同高岡病院 社会保険高岡病院にて勤務 |
| 平成5年4月 | 日本脳卒中の外科学会賞/ 第一回鈴木二郎賞受賞 |
| 平成12年4月 | 青森県立中央病院 脳外科部長 |
| 平成19年4月 | 青森県立中央病院 副院長 |
| 平成20年4月 | 青森県立中央病院 脳神経センター長 兼務 |

医者の原点に帰りたい

「脳神経外科医としては、悔いがないと言えるくらいやってきたと思う。でも、医者としてやり残したことがあるんじゃないかと思うようになってね」。何千という難しい手術を経験し、多くの命を救ってきた西美知春先生ですが、還暦を過ぎてからは、「町医者として、地域の人々のために仕事をしてきた父の姿を思い出し、医者の原点に帰りたい」と思うようになったそう。そんな思いが、今回の就任のきっかけのひとつになっているようです。

職種を越え、全員で見守る

「患者さんとそのご家族はもちろん、職員も大事にしていきたい。職員たちが職種を越えて協力することが患者さんの幸せへとつながるから」。西能みなみ病院とみどり苑の印象は「スタッフの仲が良い。全員で患者さんを見守っていく環境の基礎ができていく」だそうです。「新しい提案をする前に、私自身もつと病院や施設のことを知り、患者さんやご家族との時間を大切にしていきたい。その上で、システムなど物理的に解決できる部分はしっかり改善していきたい」と語りました。

診療体制も変わります

西能病院長・施設長の就任にともない、両施設の診療体制も変更いたします。整形外科は西能病院の市村副院長、富山大学から森川由基医師の2名体制となり、内科は金沢医科大学から姫野太郎医師と奥野太寿生医師が新しく赴任されます。なお、みどり苑の高久晃前施設長は、引き続き、月・水曜日に診療を担当されます。

事務の責任者も新体制になりました!



4月から事務部長を拝命した津田です。西能みなみ病院へは5年ぶりの復帰となりました。地域のニーズにお応えできるよう、柔軟に変化・成長できる組織づくりを目指します。

西能みなみ病院
事務部長
つだ たかひろ
津田 貴洋さん



リハビリで元気になって、お宅へ帰っていただけるよう一生懸命サポートさせていただきます。通所リハビリテーションの方も定員枠を拡大し、希望されるより多くの方々が利用できるような頑張っています。

みどり苑
事務部長
ほりうち かずお
堀内 和夫さん

ご利用枠を
順次拡大予定です。

「短時間型」通所リハ
西能みなみ病院
専門スタッフ（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）が、お一人おひとりの目標に合わせたリハビリテーションやトレーニングのプログラムを提供します。

毎週 月曜・木曜
13:30~15:00, 15:15~16:45
★ 食事、入浴、送迎なし
定員 10名
TEL 076-428-2373
担当：竹林(たけばやし)

みなみ病院 & みどり苑のサービス
通所リハビリが
この春、パワーアップしました!

通所リハビリテーション（デイケア）とは、日常動作における自立を助けるためのリハビリテーションや、レクリエーションなどを通じた社会参加により、**心身機能の維持・回復**を図るとともに**在宅生活の維持**につながる日帰りの介護保険サービスです。

「一日型」通所リハ
みどり苑
日中、施設において能力に応じた自立した生活を営むことができるようリハビリテーションを行います。ご家族の介護負担を軽減し、在宅生活の継続を支援します。

毎週 月~土曜
8:30~16:00
★ 食事、入浴、送迎あり
定員 60名
TEL 076-428-5582
担当：大和(だいり)

みどり苑オリジナル
ロコモ体操
ホームページにて公開中!

「愛ひとすじ。いつでも明るく朗らかに」

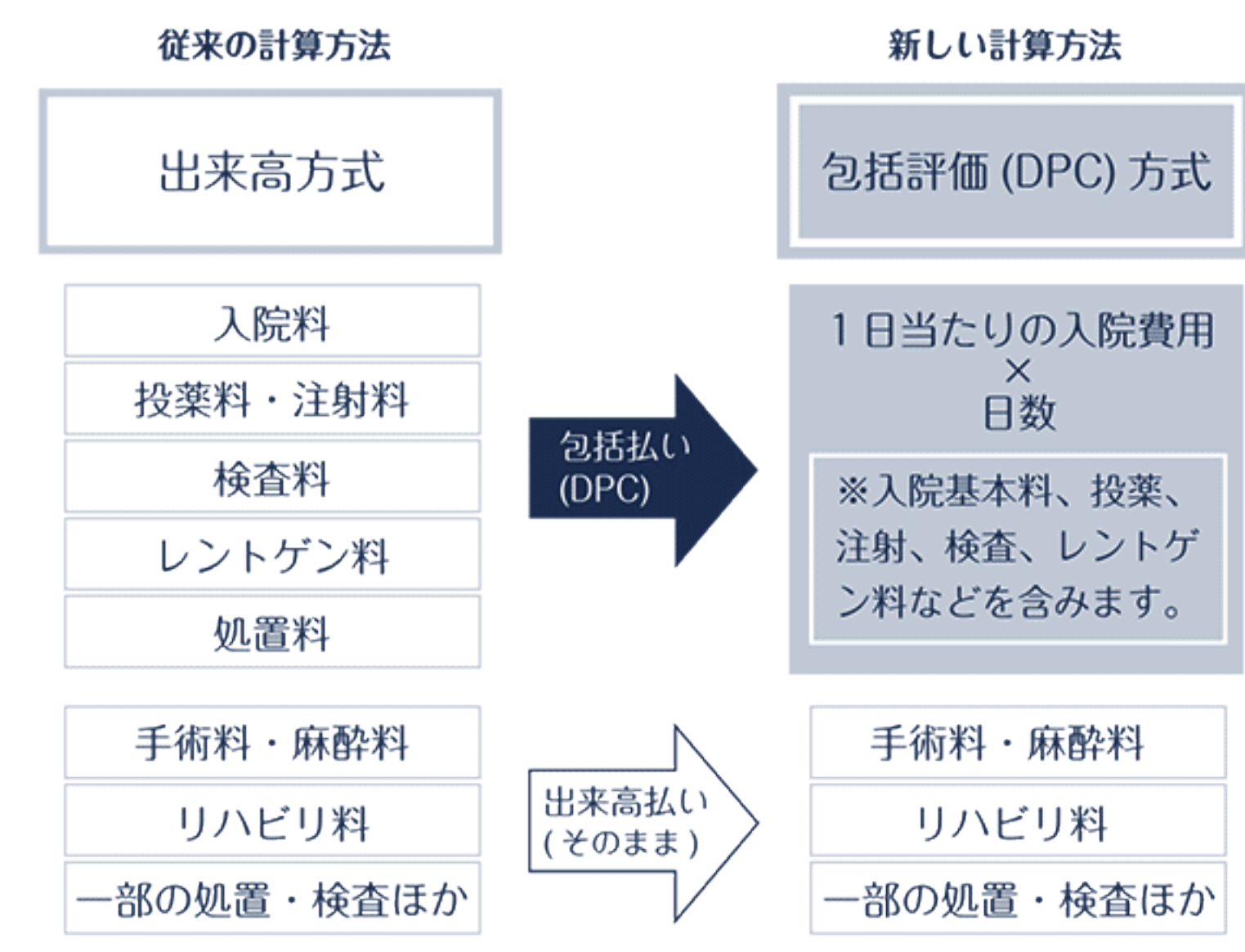
「患者さんとそのご家族はもちろん、職員も大事にしていきたい。職員たちが職種を越えて協力することが患者さんの幸せへとつながるから」。



※詳しくは8ページをご参照ください。

西能病院がDPC対象病院に
入院診療費の計算方法が変わります

西能病院は、厚労省の指定を受け、平成26年4月1日から「DPC対象病院」になりました。これに伴い、入院診療費の計算方法が、従来の「出来高方式」から、「診断群分類包括評価／定額支払制度(DPC/PPDS)」(以下、「包括評価(DPC)」と記載)と呼ばれる計算方法に変わります。入院される患者さんにおかれましては、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。

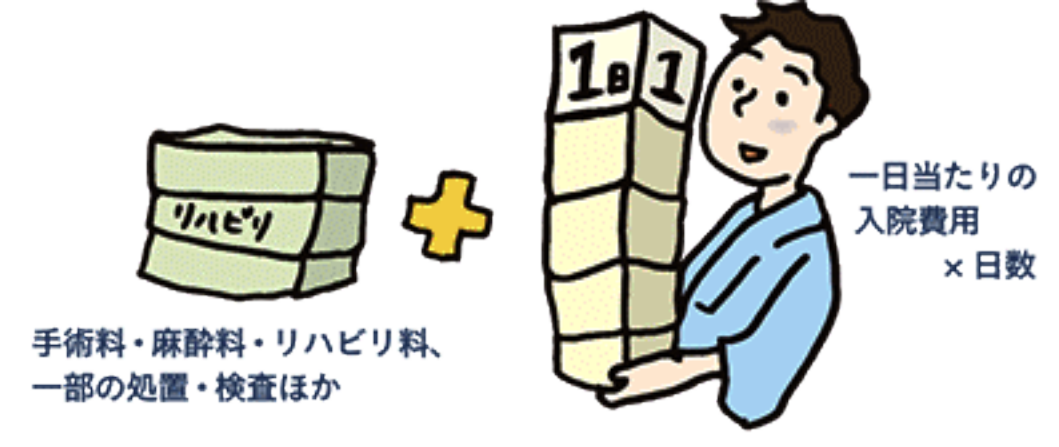


●「包括評価(DPC)方式」とは

これまでの「出来高方式」では、投薬料や検査料など診療行為ごとにかかったそれぞれの費用を合計して入院診療費を計算していました。「包括評価(DPC)方式」では、患者さんの傷病名と診療内容に応じた1日あたりの定額医療費に、手術料・麻酔料、リハビリ料、一部の処置・検査などの出来高払い部分を合わせて入院診療費を算出します。DPCでは、患者さんの病気・治療内容をもとに1日あたりの入院費が決まるので、病名により高くなる場合もあれば安くなる場合もあります。

●DPC制度の対象について

- 一般病床の入院患者さんはすべて対象となります。しかし、例外として以下の場合には従来どおりの取り扱いとなります。
- 健康保険の対象とならない場合 (労災や交通事故など)
 - 病名と治療内容の組み合わせから診断群分類に該当しない場合
 - 亜急性期病床に入院された場合 (一般病床から転床された患者さんは、その期間の診療分が出来高方式となります)



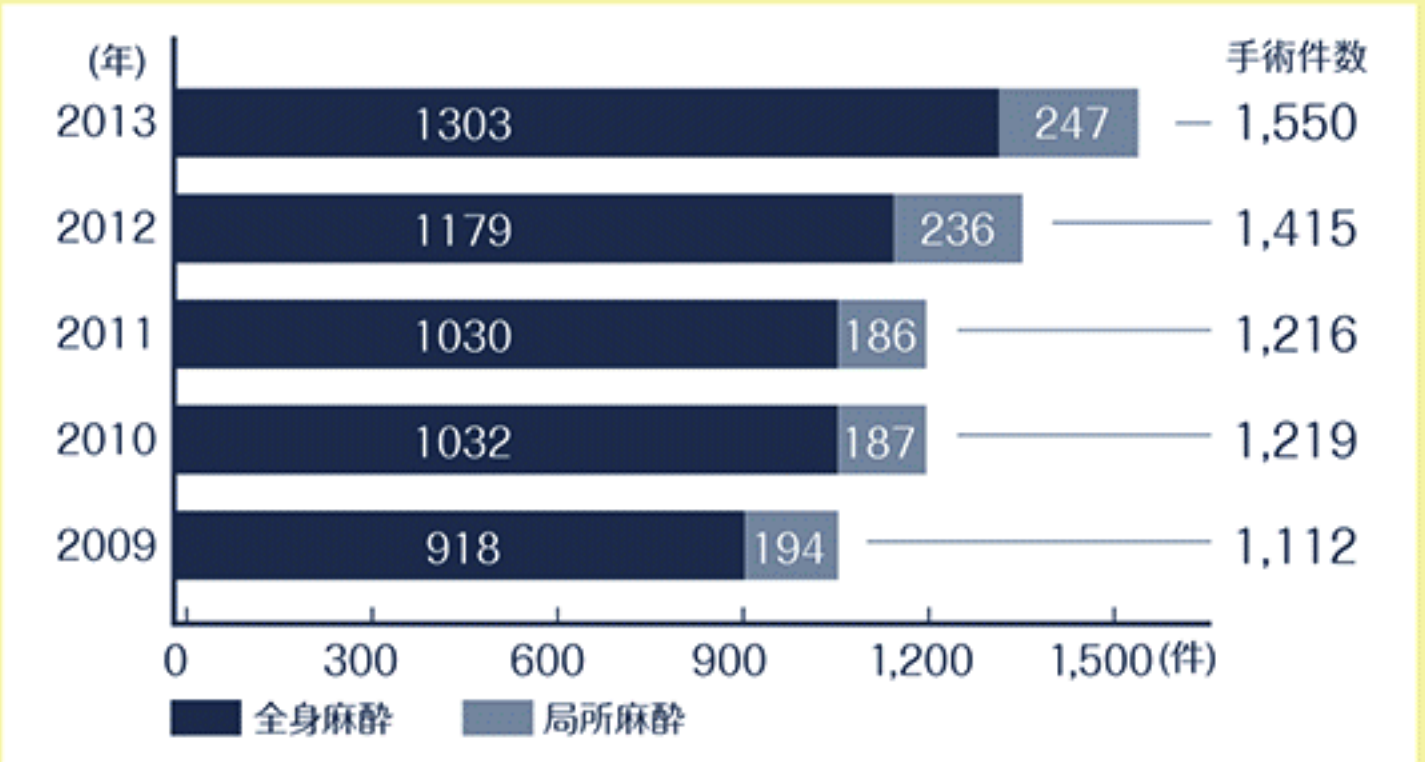
●入院医療費の支払い方法について

従来の方法と基本的に変わりありません。入院中の患者さんは月1回(月末締め・翌月10日請求)、退院される患者さんは請求額確定後に請求書をご自宅に郵送いたします。なお、入院後、病状の経過や治療内容によって入院当初に計画した診断群分類が変更になった場合には、請求額が変動するため、退院時等に前月分までのお支払額との差額を調整させていただくことがあります。

ご報告

2013年の手術件数は1,550件でした。

2013年の西能病院の整形外科手術件数は1,550件となり、過去最高の数字を更新することができました。膝の人工関節置換術が初めて100件を超えたほか、BKP(経皮的後弯矯正術)を含む腰椎手術が前年比30件増加の238件、脊椎手術は同53件増加の282件となりました。当院では今後も「患者さんにやさしい手術」の実践に努めてまいります。



編集会議のようす

本広報誌のコーナータイトルや企画は、西能病院、西能クリニック、西能みなみ病院、みどり苑から集まった編集委員が考えています。今回は、表紙の写真も自分たちで撮影。みんなの意見を反映してつくっています。



入院診療費についてのお問い合わせは、西能病院1階受付までお申し出ください。

対談

五省会理事長 西能 淳

ワイルドリー・デザイン代表 明石 あおい

今号からリニューアルした五省会ニュース「ようこそ」。多種多様なメディアが存在する中、医療法人の広報誌として、「地域へ向けて何を発信していくべきか」を、考えていきます。西能理事長と編集担当の明石代表による対談形式の連載をお届けします。

「地域」ってなんだろう??

西能 五省会では、厚労省がモデルとする「地域包括ケアシステム」※を想定し、地域とのつながりを深めていくことを重点課題としています。ところで、そもそも「地域」という言葉は、実体として何を意味するのか。誰もがわかっているようで、実は曖昧な表現ではありませんか。

明石 確かに漠然としてとらえどころのない言葉ですね。人々の住んでいる環境を指すこともあるし、人々そのものを指すこともありますよね。

西能 その答えとして、「住まい」とそこに根ざした生活そのものが地域である、という見方があります。高齢化が進むと、個人の住まいとその周辺環境が日常生活における大きなウェイトを占めていきます。病院や施設もそうした住まいの集合体のなかに存在し、生活の一部として位置づけられる。そうした現実感のなか、私たち医療・介護に携わる者は、今後、地域とどうコミュニケーションをとる、どんなメッセージを発していくべきなのか、問われているように思います。

求められることと発信できること

西能 これまでの「五省会ニュース」で好評だったのが、医師の日常を紹介する「カルテの余白」というコーナーでした。医師は、地域の人にとって「いつか、助けってもらわなければならないかもしれない存在」ですから、良い関係を築きたいと思われる方は多いですし、プライベートな面に興味を持たれる方もいらっしゃるでしょう。

最近では、フェイスブックのようなSNSも広まり、公的な立場と私的な生活との垣根が低くなっている面も無視できません。お堅いだけの広報では、誰も読みたいと思いませんよね。一方で、人の命や人生を預かる職業人としての立場を考えると、そう気軽に発信できないという一面もあります。このあたりがわたしたちの仕事の難しいところで、わかりやすく親しみやすいこと、品格や職業観を重んじることの間で、もつと生きた広報のあり方を模索できないか、と思ったのがリニューアルのきっかけでした。

地域に向けて、新しい広報誌のあり方

西能 自分から情報を取りに行くインターネットと違って、紙媒体の読み手は基本的に受け身で、書いてあることを読むだけです。実は、そうだからこそ化学反応が起こる可能性がある。つまり、広報を通しての「出会い」があるような気がします。

明石 そうですね。広報誌を手にとって下さるのは何かしらご縁がある方々。誌面を開いたときに気持ちも添わせてもらう工夫がないと、せっかくなの出会いは無駄になってしまいますね。誌面の向こうに広がる地域、そこにある住まいや生活を意識して、「伝えるべきこと」「伝えたいこと」を考えながら取り組んでいきたいと思っています。みなさまには、この連載も編集会議をのぞくような感覚で楽しんでいただけたらうれしいですね。(次号につづく)



※ 地域包括ケアシステム…可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制を行っていること。



五省会

新入職員研修会

今年もフレッシュな新入職員23名を迎え、4月1日〜4日の4日間で研修を行いました。五省会の理念、療養担当規則、医療安全、新入職員の心構えなどを学んだほか、「私は五省会で何をなすべきか」についてグループワークを行いました。皆さま、新入職員をどうぞよろしくお願いいたします。



すみかちゃん募金の報告

拡張型心筋症という難病を患うすみかちゃんを支援するための募金箱を設置させていただきました。皆様のご協力によりお寄せいただいた募金総額は、7万1161円となり、すみかちゃんを守る会に寄付致しました。皆さまのご理解とご協力で深く感謝いたします。

西能病院・西能クリニック

和のティーサービス 春のお茶会

3月18日、「和のティーサービス春のお茶会」が西能病院にて開かれました。西能病院の栄養科職員である武者小路千家の辺井瞬さんと富山工業高校茶道部の8人がお点前を披露しました。患者さんやそのご家族、職員はお抹茶とお菓子を味わいながら、楽しいひと時を過ごしました。



選択メニュー始めました

常食をお召し上がりの入院患者さんを対象とした「選択メニュー」を3月25日より始めました。火・土曜日の昼食時に、患者さんご自身で2種類の献立からお好みの料理をお選びいただけます。栄養科のスタッフが心をこめて作っています。



告知

交流、スポーツ、音楽会…いろいろなイベントを開催しています。ご家族や地域の皆さまお気軽にお越しください！

西能病院・西能クリニック

看護の日イベント つなぐ・つながる・つなげる看護

ドキドキ感じよう体験：お子さんやお孫さんと、聴診器で心臓の音を聞いてみませんか。 血圧測定、骨密度測定、血管年齢測定、健康相談も実施します。

- 5月10日(土) 午前10時〜午後3時
- 西能病院1階・エントランスホール
- 参加無料

みどり苑

運動会

利用者の皆さんが紅白に分かれて戦います。玉入れ、応援合戦など、楽しい競技盛りだくさんです。



みどり苑

誕生会&かたかご交流会

かたかご保育園の園児さんと誕生日をお祝いします。今年も新しく進級した、ほし組さんと楽しく交流していきます。

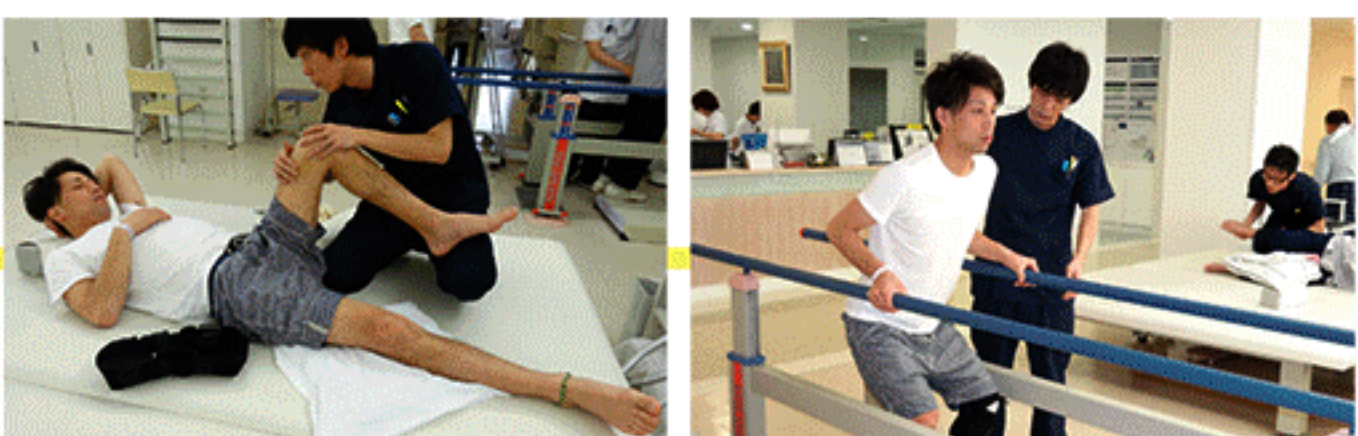


松乃会(民謡踊)

6月4日(水) 午後2時

少年少女合唱団「サンフラワー」

7月5日(土) 午前10時半



小さな幸せ、見つけちゃいました(笑)。

「入院して友達がめちゃくちゃできました」。同室の方や喫煙所で出会った人、中には50代、60代の方もいたり、ここだからこそその出会いがあったそう。「同じ部屋には10代から50代までの方がいたんですが、すっかり仲良くなって。先に退院した人たちと、僕が退院したら、みんなで食事をしよう！って話もしています。」「お互いの身体を気づかい『大丈夫?』と声を掛ける優しさとか、入院生活で小さな幸せ見つけちゃいました(笑)」と、爽やかな笑顔でお話してくださいました。

リハビリの時間以外でも自主トレをちゃんとやってくれている頑張り屋。野球も、そして大好きなももクロのライブ(笑)にも行けるように、頑張りましょう!!



理学療法士(P.T) 西能病院 診療部リハビリテーション科 にしべりょうすけ 西部 涼祐さん



さわだふみや スポーツ大好き!! 澤田文哉さん

「昨日から松葉杖が使えるようになりました!」と嬉しそうな澤田さん。(西能病院3Fデイルームにて)

リハビリの時間がいちばん楽しい。

スノーボード中、着地に失敗し膝前十字靭帯を切断、西能病院にて手術を受けリハビリ中の澤田さん。終始ニコニコの笑顔でお話をしてくださいました。「会社は休んでいるし、キャプテンを務めている草野球チームにも参加できてないし、悔しい気持ちと焦りはもちろんあります。それでも、リハビリの時間が一番楽しいという澤田さん。「昨日より今日、今日より明日、少しずつでも良くなっていくのを感じるのが嬉しいんです。今日は膝を90度に曲げられるようになったんですよ!」

患者さん・利用者さんのほっこりするお話をお届けします。

つんかつん。

原田 洋美さん 西能病院・西能クリニック 看護部長



アイドルグループ「嵐」が大好き!落ち込んだときは車内で嵐を大熱唱して気分スッキリ。(撮影場所:桜が満開のいたち川沿いにて)

お気に入りの場所 ヘアサロン de ciseaux (デシソー) 富山市北新町 2-3-36

16年前から月に1回通っている美容院「ヘアサロン デシソー」



店長のマコトさんは私の5倍おしゃべり。彼の何でもない話をリラックスして聴くことが癒しになるの

お忙しいのに、いつも本当に美しいんです! byスタッフ

「つんかつん」…「次から次へ」という意味の富山弁。スタッフの笑顔やお気に入りの場所を、次から次にご紹介していくコーナーです。

「写真撮影とか苦手なのよ」と恥ずかしそうな表情の原田さん。昨年4月、西能病院・整形外科センター西能クリニックの看護部長に就任しました。生え抜きの看護師の部長職への就任は、西能病院では初めてのことでそうです。 優しく穏やかな印象の原田さんですが、高校3年生の時に、故・西能正一郎初代理事長に直接電話をし、面接を受けさせてくださいと直談判したという芯の強さを物語るエピソードも。 そんな西能病院への愛情が人一倍強い原田さんが、看護部長に就任されたことは、病院にもスタッフにも、とても心強いこと。 「今までずっと一緒に働いてきてい

るので、スタッフの想いがよく分かります。もっと信頼と安心感のある職場にしていきたい。後輩たちの道しるべとなるためにも頑張らないと!と思っています。 患者さんや患者さんの家族とは「出会い」だと言う原田さん。「患者さんのことを思い、私たち看護師が人として関わり、自分の理念をしっかりと持って関わることを指導しています。『患者さんを大切にすること、仲間を大切にすること、自分を大切にすること』を合言葉に日々頑張っています。」「いつも絶やさないう笑顔」が motto の原田さんらしく、温かい笑顔で、そして力強く、お話ししてくださいました。

ON

<http://www.sainouhp.or.jp/>

担当医は都合により変更になる場合があります。
ホームページ上の「外来診療スケジュール」にて
休診・代診などの情報をご確認ください。

整形外科センター

西能クリニック

富山市高田 71 番地 1 ☎076-422-1551

再診予約専用ダイヤル

整形外科 ☎076-422-1552

リハビリ ☎076-422-1553

電話予約：月～金

午前 8:30～12:00

午後 1:30～5:00

H26.4月から
土曜日も交替制
になりました。

| | 平日診療 | | | | | | 休日診療 | | |
|----------------|------------------|-------------------------------------|--|---|----------------------------|---------------------------|--|-----|--|
| | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土・日・祝 | | |
| 整形外科 | 午前 8:30～11:30 | ●市村 和徳 ●信清 正典 ●青木 雅人 ●西能 健 | ●山田 均 ●橋口 津 ●堂後 隆彦 ●御旅屋 宏史 | ●山田 均 ●信清 正典 ●橋口 津 ●川口 善治 (9:00～) | ●山田 均 ●橋口 津 ●仲井間 憲成 | ●山田 均 ●信清 正典 ●堂後 隆彦 | 午前 8:30 ～ 11:30 | 交替制 | |
| リハビリ テーション科 | 午後 3:00～5:00 | ●山田 均 ●御旅屋 宏史 | ●信清 正典 (16:00～) ●青木 雅人 ●仲井間 憲成 ●御旅屋 宏史 | ●山田 均 ●市村 和徳 ●松下 功 | ●山田 均 ●堂後 隆彦 ●御旅屋 宏史 | ●山田 均 ●青木 雅人 | 午後 1:30 ～ 4:30 | 交替制 | |
| | 午後 5:00～6:30 | ●堂後 隆彦 | ●信清 正典 | ●松下 功 | ●橋口 津 | ●青木 雅人 | ★午後 5:00～6:30 こちらの時間帯は、診療・ リハビリとも完全予約制 となっております。 | | |
| リウマチ科 | 午後 2:00～6:00 | | | | ●松下 功 | ※初診受付は午後 5:00 まで | | | |

西能病院

富山市高田 70 番地 ☎076-422-2211

| | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----|------------------|---------------------------|--------|--------------------|--------------------|--------|
| 内科 | 午前 8:30～11:30 | | | ●松井 祥子 (～11:00) | ●森田 弘之 (11:00～) | ●大黒 正志 |
| | 午後 3:00～5:00 | ●森田 弘之 | ●森田 弘之 | ●森田 弘之 | ●森田 弘之 | ●芦澤 信之 |
| 麻酔科 | 午前 9:30～11:30 | ●増田 明 ★予約制 (顔面・顔顔瘻瘻外来) | | | | |



西能みなみ病院

富山市秋ヶ島 145-1 ☎076-428-2373

介護老人保健施設

みどり苑

富山市秋ヶ島 146-1
☎076-428-5565

| 受付時間 午前9:00～12:00 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|----------------------|
| 整形外科 リハビリ テーション科 | ●森川 由基 | ●市村 和徳 | ●市村 和徳 | ●森川 由基 | ●市村 和徳 | 整形休診 リハビリ 再診のみ |
| 内科 | ●石原 元 | ●森本 茂人 | ●石原 元 | ●石原 元 | ●姫野 太郎 | ●石神 慶一郎 |

短時間型通所リハビリテーション 毎週月・木 午後

- 入所サービス
 - 通所リハビリテーション(デイケア)
 - ショートステイ ●居宅介護支援事業所
- ボランティア募集**
【時間】月・火・木・金の午前・午後
【内容】入浴後のドライヤーかけ、
利用者の活動サポート、話し相手

無料
送迎バス

西能病院・西能クリニック

本年度4月より、バスコースを変更しました

- 呉羽コース ●婦中コース
- 富山駅・西町コース

有沢方面ヘルート拡大しました!

月～金曜 午前運行

西能みなみ病院

- 新保地区コース
- 熊野地区コース

月・水・木曜 午前運行

自由乗降です。
バスがきたら
手をあげて合図を
してください。

運行ルートや
発着時刻は、
ホームページまたは
受付でおたずね
ください。

編集 後記

今回の
ふきだし

キーワードは「地域」です。(Y・I) / メンバー参加型の楽しい編集会議でした。(T) / きっとカメラがほしくなります。(Y) /
今度は表紙写真を狙おうかしら?(N) / 久しぶりに本気で写真を撮りました。疲れた。(S) / リニューアル、如何でしょう?
ご意見待ってます。(H・I) / 女子力で良いものをつくりまします!(M・K) / 心温まるニュースをお届けします。(A) / 置かれた
ところで咲きましょう♪(H・K)

編集：ワールドリー・デザイン